契 約 変 更 理 由 書

神戸市

工事名	航空機動隊格納庫不等沈下対策工事

契約変更内容

① 本工事の工期を令和6年3月21日から令和6年5月31日まで延期する(71日間)。
② 横断用VS側溝の改修工法の変更
③ ヘリポートエプロン部分の舗装改修範囲の変更
④ ヘリポートエプロン部分のVS側溝改修の追加
⑤ その他軽微な仕様・寸法等の変更

契約変更理由

①建物の不等沈下対策（基礎下地盤にグラウト材を注入）後、想定外の周囲の隆起、不陸を確認した。ヘリコプターの出し入れ及び日常の運用に支障を来たすため、ヘリポートエプロンの改修範囲を広げる必要が生じた。施設管理者と協議の結果、ヘリコプター3機を運用しながらの分割施工となり、71日の工期延長を要する。
②不等沈下対策工事中もヘリコプターを格納庫・整備場から円滑に出し入れするため、建物際Y1通りの横断用VS側溝の改修工法を変更する（全面撤去・新替え→JOG工法（不等沈下対策））。
③当初予測できなかった建物周囲の隆起、不陸等を解消するため、ヘリポートエプロンの舗装改修範囲を広げ、適正勾配の確保、不具合箇所の改修を行う。
④上記③の舗装勾配再調整に伴い、雨水排水勾配も再調整が必要となるため、横断用VS側溝の配置変更（既存側溝の撤去・埋戻し及び新設）等を行い、施設機能の回復を図る。
⑤現場納まりの詳細検討の結果、仕様・寸法等を変更することにより、安全性、利便性、機能性等が向上する。